

平成19年9月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成19年7月27日

上場会社名 株式会社 ステップ

上場取引所 JASDAQ

コード番号 9795

URL <http://www.stepv.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 龍井郷二

問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 池永郁夫 TEL：(0466) 45-5500（代）

（百万円未満切捨て）

1. 平成19年9月期第3四半期の業績（平成18年10月1日～平成19年6月30日）

（1）経営成績

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年9月期第3四半期	4,480 (5.1)	812 (11.6)	817 (13.5)	487 (27.8)
18年9月期第3四半期	4,262 (6.7)	728 (19.4)	720 (22.7)	381 (15.5)
18年9月期	5,978 (6.1)	1,237 (11.0)	1,223 (12.7)	662 (7.0)

	1株当たり四半期 （当期）純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益
	円 銭	円 銭
19年9月期第3四半期	32 67	— —
18年9月期第3四半期	25 57	— —
18年9月期	44 37	— —

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月期第3四半期	9,512	7,773	81.7	521 02
18年9月期第3四半期	9,065	7,217	79.6	483 72
18年9月期	9,531	7,499	78.7	502 68

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
（基準日）	第3四半期末
	円 銭
19年9月期第3四半期	— —
18年9月期第3四半期	— —

3. 平成19年9月期の業績予想 (平成18年10月1日～平成19年9月30日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	6,244 (4.4)	1,272 (2.8)	1,238 (1.2)	712 (7.6)	47 72

平成19年9月期の業績につきましては、平成19年5月8日付け「平成19年9月期 中間決算短信 (非連結)」に記載の予想と変更はありません。

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、本資料発表時現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期は新学年度のスタート時期に相当いたします。生徒募集に関しまして最も予測の難しい時期に当たりますが、学年ごとに多少異なる様相を見せながらも全体といたしましては当初予想比プラスの順調な推移となっております。

県内公立高校トップ高校への合格人数を1,212名として県内塾別合格実績No.1の座を堅持するとともに、当社生徒の県内公立高校合格者の40.2%がトップ高校に合格するなど、昨春に引き続き県内他塾を圧倒する実績を残すことができた今春の高校入試ですが、なかでもトップ高校の象徴である自校作成入試問題導入校での入試結果に抜群の強さを示し、他塾との差別化をさらに推し進めることができました。当社にとって巨大な潜在的マーケットと予想される横浜地区の伝統高校、人気高校での合格人数をさらに伸ばした実績は、当社の入試実力勝負における優位性を際立たせ、同地域に広く認知されるところとなっており、当社のブランド力向上に大きなプラス効果をもたらしつつあると考えております。

しかしながら、当四半期における安定的な生徒人数の伸びは、今春のこの合格実績ばかりではなく、当社のバックボーンとなっております「高い技量と豊富な知識を備えたプロ教師が一人一人の生徒と真正面から向き合い、学習指導、進学相談に日々真摯に取り組んでいく」基本姿勢が地元地域の皆様にご支持いただいている結果と考えております。

したがって、決して現状に甘んじることなく、これまで以上に各教師が自己研鑽に励み、一つ一つの授業を大切にすることはもちろんのこと、来春以降も見直しが予想される県内公立各高校の入試システム・運営の実際（入試比率の調整、自校作成入試問題導入校の増加・問題の難化など）へのきめ細かな対応に加え、塾生通学圏内にあります難関国私立高校入試に積極的に向かう受験指導体制を強化いたしてまいります。その一端といたしまして6月、難関国私立高校、独自入試を実施している公立トップ高校の受験指導を主たる目的とするHi-STEP横浜スクールをJ R横浜駅前に開校いたしました。

現役高校生部門につきましては、学習塾としての強みを発揮して、教務・運営体制の見直し・改善による質的向上を図り、競争力強化に邁進いたしております。

当四半期の生徒数に関しましては、先述の通り順調に推移いたしており、売上はそれを反映した水準となっております。一方、費用関係につきましては、人件費を中心に当初予想を幾分下回るレベルでの負担増に収まっております。

以上の結果、当第3四半期の売上高は4,480百万円（前年同期比5.1%増）、営業利益は812百万円（前年同期比11.6%増）、経常利益は817百万円（前年同期比13.5%増）、四半期純利益は487百万円（前年同期比27.8%増）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

① 資産

当第3四半期末における総資産は、前期末比447百万円増の9,512百万円となりました。主な要因は流動資産の増加によるものです。

流動資産は、売上による収入及び有形固定資産の売却による収入等により前期末比518百万円増の1,361百万円となりました。

固定資産は、移設及び新校舎建設による設備投資はありましたが、減価償却実施による減少及び有形固定資産の売却等により前期末比71百万円減の8,151百万円となりました。

② 負債

当第3四半期末における負債は、前期末比109百万円減の1,739百万円となりました。

流動負債は、短期借入金等の減少はありましたが、支払時期のずれによる未払金及び未払費用等の増加により前期末比102百万円増の970百万円となりました。

固定負債は、借入金の返済及び短期借入金への振替により長期借入金が201百万円減少し前期末比211百万円減の768百万円となりました。

③ 純資産

当第3四半期末における自己資本は、当四半期純利益を487百万円計上すること等により、前期末比556百万円増の7,773百万円となりました。

また総資産が前期末比447百万円増加したことにより、自己資本比率は前期末に比べ、2.1ポイントアップの81.7%となりました。

3. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

4. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成18年9月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成18年9月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	483,230	988,278	505,047		874,560
2. 未収授業料等	49,765	23,454	△26,311		37,859
3. 有価証券	125,534	154,504	28,970		126,840
4. 教材等	39,405	44,319	4,914		34,690
5. その他	144,851	151,000	6,149		145,473
6. 貸倒引当金	△535	△422	113		△212
流動資産合計	842,252	1,361,135	518,883	61.6	1,219,212
II 固定資産					
(1) 有形固定資産					
1. 建物	2,963,211	2,861,458	△101,752		2,910,366
2. 土地	4,384,938	4,417,437	32,499		4,484,247
3. その他	141,407	206,602	65,195		167,554
有形固定資産計	7,489,556	7,485,499	△4,057		7,562,169
(2) 無形固定資産	50,629	48,406	△2,223		52,666
(3) 投資その他の資産					
1. 差入保証金	429,697	431,656	1,958		429,303
2. その他	253,458	186,135	△67,322		268,192
投資その他の資産計	683,155	617,791	△65,363		697,496
固定資産合計	8,223,341	8,151,697	△71,644	△0.9	8,312,332
資産合計	9,065,594	9,512,833	447,239	4.9	9,531,544

科 目	前年同四半期末 (平成18年9月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成18年9月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 短期借入金	420,238	356,830	△63,408		413,584
2. 未払金	65,143	85,651	20,508		48,838
3. 未払法人税等	112,445	111,979	△466		289,962
4. 賞与引当金	138,206	138,343	137		43,081
5. その他	132,470	277,727	145,256		267,403
流動負債合計	868,503	970,532	102,028	11.7	1,062,869
II 固定負債					
1. 長期借入金	734,974	533,682	△201,292		724,121
2. 役員退職慰労引当金	234,990	224,890	△10,100		234,990
3. その他	10,040	10,105	65		9,627
固定負債合計	980,004	768,677	△211,327	△21.6	968,738
負債合計	1,848,508	1,739,209	△109,298	△5.9	2,031,608
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,329,050	1,329,050	—	—	1,329,050
2. 資本剰余金	1,402,050	1,402,050	—	—	1,402,050
3. 利益剰余金	4,570,864	5,130,005	559,140	12.2	4,851,379
4. 自己株式	△87,800	△87,800	—	—	△87,800
株主資本合計	7,214,164	7,773,305	559,140	7.8	7,494,679
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	2,921	317	△2,603	△89.1	5,256
評価・換算差額等合計	2,921	317	△2,603	△89.1	5,256
純資産合計	7,217,085	7,773,623	556,537	7.7	7,499,936
負債、純資産合計	9,065,594	9,512,833	447,239	4.9	9,531,544

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位: 千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成18年9月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成18年9月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	4,262,992	4,480,307	217,314	5.1	5,978,025
II 売上原価	3,100,411	3,226,437	126,025	4.1	4,193,532
売上総利益	1,162,581	1,253,870	91,288	7.9	1,784,492
III 販売費及び一般管理費	434,263	441,014	6,751	1.6	547,253
営業利益	728,318	812,855	84,537	11.6	1,237,238
IV 営業外収益	52,452	58,323	5,870	11.2	69,989
V 営業外費用	60,733	54,068	△6,664	△11.0	83,436
経常利益	720,037	817,110	97,072	13.5	1,223,792
VI 特別利益	—	51,743	51,743	—	—
VII 特別損失	36,804	22,771	△14,033	△38.1	90,209
税引前四半期(当期)純利益	683,233	846,082	162,849	23.8	1,133,583
法人税、住民税及び事業税	335,399	358,241	22,842	6.8	505,492
法人税等調整額	△33,653	334	33,988	△101.0	△33,911
四半期(当期)純利益	381,487	487,505	106,018	27.8	662,002

(3) 四半期株主資本等変動計算書

当四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計		
					別途積立金	繰越利益 剰余金			
平成18年 9 月30日 残高（千円）	1, 329, 050	1, 402, 050	1, 402, 050	137, 027	97, 800	4, 616, 552	4, 851, 379	△87, 800	7, 494, 679
当四半期変動額									
剰余金の配当						△208, 880	△208, 880		△208, 880
当四半期純利益						487, 505	487, 505		487, 505
株主資本以外の 項目の当四半期 変動額（純額）									
当四半期変動額合計（千円）	—	—	—	—	—	278, 625	278, 625	—	278, 625
平成19年 6 月30日 残高（千円）	1, 329, 050	1, 402, 050	1, 402, 050	137, 027	97, 800	4, 895, 178	5, 130, 005	△87, 800	7, 773, 305

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
平成18年9月30日 残高 (千円)	5,256	5,256	7,499,936
当四半期変動額			
剰余金の配当			△208,880
当四半期純利益			487,505
株主資本以外の 項目の当四半期 変動額 (純額)	△4,938	△4,938	△4,938
当四半期変動額合計 (千円)	△4,938	△4,938	273,686
平成19年6月30日 残高 (千円)	317	317	7,773,623